


第2回 家庭から出る生ごみの堆肥化にチャレンジしてみませんか？

ダンボールコンポスト(生ごみ処理)モニター募集

ごみの減量に大きな役割を果たすダンボールコンポスト!! 毎日出る生ごみもミネラル豊富な堆肥になり、地球環境の循環を感じることができます。

はえばるエコセンターでは、好評により今回もチャレンジしていただけるモニターを募集します。

対象者	①南風原町在住の一般家庭の方 ②経過記録やアンケートに協力できる方 ③ダンボールコンポストの講習会に参加できる方 (講習会) 日時 11月9日(土) 10時~11時半 場所 中央公民館 研修室(2F) ※講習会の時にダンボールコンポストセットを無料でお渡しします。	
募集期間	10月31日(木)まで(定員になり次第終了)	
募集人数	20人	
モニター期間	使用開始から約2カ月間	
応募方法	はえばるエコセンターへ電話又はFAXで申込み *FAXの場合は、住所・氏名・電話番号「ダンボールコンポストモニター募集」と明記して応募してください。	
お問い合わせ	はえばるエコセンター TEL/FAX 889-4425 南風原町字兼城686番地(JAおきな南風原町役場支店隣)	

◎ダンボールコンポストセット内容

いっぺーしょーとー君(基材)、ダンボール箱、温度計、台、スコップ、使い方説明書

◎堆肥の利用方法

ダンボールコンポストで出来た堆肥は、各自で利用されるか、のぞみの里まで連絡してください。のぞみの里が回収に伺います。

回収受付

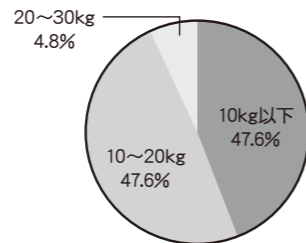
のぞみの里
☎888-5102

「ダンボールコンポストモニター」アンケート結果

平成24年度に実施したダンボールコンポストモニターの皆さんから提出いただいたアンケートの結果と感想の一部を紹介します。

問5 モニター期間中に、投入した生ごみの量はどれくらいですか？

選択肢	実数	割合
10kg以下	10	47.6%
10~20kg	10	47.6%
20~30kg	1	4.8%
30~40kg	0	0.0%
40kg以上	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
調査数	21	



※モニター期間中、21家族のダンボールコンポストに投入した生ごみの量は、合計約200kg以上でした。
(ダンボールコンポストで生ごみを堆肥化することで、ごみの減量に大きな役割を果たすことが実感できました。)

《モニターをしての感想》

- ・生ごみがごみにならなければ、ごみ袋のサイズが小さくなるんだとわかりました。
- ・子どもたちも一緒に協力してもらったので、楽しみながらごみを減らす教育もできました。
- ・ほぼ毎日、生ごみを飲み込んでくれる「魔法の箱」でした。ニオイも土の匂いで楽しく作業できました。
- ・毎日続けているとダンボールコンポストに愛着がでてきて、生ごみをまぜるのを楽しみに?! 堆肥ができるのが待ち遠しいです。
- ・生ごみ処理容器に慣れてしまい、ダンボールコンポストをうまく利用できませんでした。今までも生ごみはごみとして出したことはなく、生ごみ処理容器で続行します。

※「ダンボールコンポストモニター」アンケート結果は、はえばるエコセンターのホームページでご覧になれます。

※第1回モニター事業に参加していただいた皆さま、ご協力たいへんありがとうございました。まだまだ課題の多い生ごみの減量化ですが、町民の方が取り入れやすい方法をこれからも考えていきたいと思っております。今後とも協力よろしくをお願いします。



喜屋武

町内各地で熱狂!!

照屋

今年も壮絶な取っ組み合い!!
「ケンカ綱曳き」

力ナチ棒を入れる直前の緊張感!

綱曳き

本部

力を振り絞って綱を引く子どもたち

兼城

青年たちによる勇壮な旗頭

旧暦のカシチー・アミシを迎え、8月1日・2日を中心に、町内10カ所で綱曳きが行われました。県外からもギャラリーが訪れるほど「ケンカ綱曳き」で有名な喜屋武、青年たちの果敢な旗頭を先頭にスネーイ(道ズネー)が行われる津嘉山、男女対抗で綱を引く第一団地など、各地特色のある綱曳きが行われました。銅鑼や鐘の音、青年たちの掛け声が各会場で響き渡り、参加者は吹き出る汗を忘れ、年に一度の綱曳きを楽しみました。



与那覇

一本目の綱曳きを制した西



山川

綱曳き後に行われる恒例の子ども相撲大会



津嘉山

綱曳きは区民総出の一大イベント!